

こんにちは

# 会社訪問記

お客様の信用を第一に  
責任を持って廃棄物を適正処理しています。

## 有限会社西山商店

(名古屋市南区)

中間処理、医療系廃棄物処理などを手掛けている有限会社西山商店。名古屋市南区の静かな住宅地にある同社にお伺いし、西山社長に事業内容や経営姿勢などをお聞きしました。

——創業されたのは何年頃でしょうか。

西山社長 (以下西山に略) 『昭和28年に当社の先代が、ブラザー工業の清掃業務を手掛けたのがこの業界に入るきっかけです。その後、ブラザー工業港工場から出る廃棄物の焼却を引き受けていましたが、昭和32年に本社の廃棄物処理も行うようになって本格的に業界に参入したのです。』

——どのような姿勢で廃棄物処理に対して臨んでいらっしゃいますか。

西山『常にお客様に信用される業者であることを心掛けています。お客様から廃棄物処理を委託されたからには、最後まで責任を持って処理を行うことが大切ですね。当社では、搬入する埋立処分場が適正処理を行っていることをこの目で確かめ、納得してから廃棄物を持ち込んでいます。また、お客様にも処分場を必ず見学していただき、処理状況を把握していただくことにしています。やはりお客様に信用していただくことが、私共の一番の財産ですからね。』



西山社長

——医療系廃棄物も手掛けていらっしゃるそうですね。

西山『ええ、半田市と刈谷市で医療系廃棄物処理の許可をいただいています。医療系廃棄物はダンピングが多いといわれますが、当社では一切なく適正価格を徹底しています。』

——破砕機を所有なさっているそうですね。

西山『大高にある工場に設置し、主に廃プラスチック



社名/有限会社西山商店 所在地/名古屋市南区豊田一丁目33-22

代表者/西山幸一 設立/昭和28年 従業員/8名

TEL/052(692)2393 保有車輛/10台

営業種別/収集運搬、中間処分

取扱い品目/燃えがら、汚泥、廃プラスチック、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等、鋸さい、建設廃材、ダスト類

ック類を処理しています。大型家電の処理も可能。破砕機の使用による処理単価の採算割れもなく、南5区への搬入もできる。効率がいいですよ。』

——車輛は何台あるのでしょうか。

西山『取扱い品目に合わせて10台程所有しています。車輛は私のアイデアを盛り込んだオリジナル仕様で、使いやすく効率がよいように工夫してあるんですよ。』

——人材確保やそれに伴う福利厚生などにはどのように取り組んでいらっしゃいますか。

西山『当社はこの10年来、退職者が1人もいないことが自慢なんです。従業員は家族だと思っていますから、仮に病気で休んだ人がいてもその間の給料ボーナスは完全に保証しています。何ヶ月休んだとしても辞めさせたりしません。従業員の生活は保証する、というのが西山商店の姿勢です。心のこもった交流を大切に、勤めただけ勤めてもらえる環境づくりを心掛けています。』

——では最後に、将来への展望などをお聞かせください。

西山『中間処理施設の充実を図っていきたいですね。いずれは分別ラインも整えて、リサイクルに積極的に取り組んでいく予定です。』

安全対策のため、毎朝自ら車輛を点検し、従業員1人1人に声をかけて送り出しますという西山社長。アットホームな雰囲気大切に、これからも前進を続けてください。